

## IV 空き店舗シャッターの活用結果

### ①活用の流れ

#### 活用01 ブラックシートによる告知

| 実験実施前 (5/3~5/19)

- ・実験中の滞留空間のイメージを描き、実験の告知を実施。
- ・今までの銀天街にはないイメージ（ブラックシート）をあえて使って、人の目に留まるよう工夫。
- ・多くの通行者が二度見して通り、告知の効果が出た。



#### 活用02 告知用ブラックシート+木製ブースによる滞留空間づくり

| 実験期間中 (5/20~6/18)

- ・ブラックシート前に、様々な使い方を誘発する装置として、木単管で組んだブースを4つ設置し、人が集まる仕掛けを施した。
- 仕掛け①意見交換ボード —仕掛け②ライブラリー
- ・この仕掛けに興味を持って立ち寄る利用者も多く、滞留を促す効果が生まれた。



### ②活用の概要

- ・横幅 6.5m のシャッターを活かし、滞留空間の居心地の良さを高めるとともに、様々な使い方を誘発する装置として活用。
- ・コンテンツは、市民とまちとの関係を縮める・つなげるようなコンテンツ、コミュニケーションを誘発するようなものを導入した。



### ③仕掛けの内容

#### Topic01. 意見交換ボード

【目的】・可視化することで、コミュニケーションを誘発する

・座り場を利用するだけでなく、新しい参加のかたちとして利用者とまちとの距離を縮める

##### ■市民の声・アイデアの見える化を実現し、まちと市民との距離を縮めた

- ・「まちなかでしたいこと」について、利用者の方が自由な意見・アイデアを書き、意見交換を促すボードを設置。
- ・目に付きやすく、参加もしやすい仕掛けにより、毎週末、ボードはアイデアカードでいっぱいになっていた。

##### ■若者を巻き込む仕掛けとして効果的

- ・中高生などの若者を中心とした利用が中心。
- ・このボードにカードを貼るために立ち寄る利用者も見られた。



#### Topic02. ライブラリー

【目的】・まちなかでの新しい風景、滞留行動を創出する

・空間の居心地やラウンジ（くつろぐ場所）としての機能を高め、長時間の滞留を促す

##### ■滞留行動を促す仕掛けとして効果的

- ・座る（休憩・おしゃべり等）以外の目的での滞留や、長時間利用しづらい単独利用者の滞在を促すきっかけとなった。

##### ■銀天街に新しい風景をつくった

- ・シートを背景に本棚を設置することで、殺風景なシャッターの景色を変えることができた。
- ・きらりん閉店後（ベンチ・テーブルの収納後）も本を手にする人が見られるなど、滞留空間とは独立した効果が見られた。  
※5月24日から夜間は本を収納

